

令和 6 年度木津町区自主防災大会開催のご報告

令和 6 年 7 月 28 日（日）午前 9 時から午後 2 時まで、令和 6 年度の防災大会を木津川市中央交流会館多目的ホール、屋外広場にて行いました。

参加者 88 名と多くの区民の参加と、木津川市他の地域の役員の方々の参加も得て、おかげさまで、無事、盛況に遂行することが出来ました。

大会内容

1. 市役所危機管理課指導による作業。防災情報班には、段ボールベッドの組み立てと毛布セット、消火衛生班には、簡易トイレとトイレ用テントの組み立て、屋外では、救出救護班には、テント 2 基の組み立て及び発電機による照明機材の設置。給食給水班には、飲料水コーナー設置、調理室において炊き出しカレーの準備（民生委員、福祉委員等の協力を得ました）

2. 木津川市市長直轄組織危機管理課松田幸紀課長ご挨拶後、松田篤彦様の講演「災害に備えて～木津川市における取組～」

最近の災害・気象の状況、我が家のリスクを把握する。市の取り組みについて。

自助・共助の重要性について。木津川市の災害時における避難場所の説明。

木津町区令和 3 年作成のタイムラインの説明（見直し必要）

3. （一社）AD I 災害研究所伊永勉理事長による特別講演

「地域防災の原点自助と共助は命を救う～災害から犠牲者を出さないために～」

災害時、自分と家族で生き残れる（自助）、地域の助け合いで生き延びる（共助）

子供や女性目線での避難マップの策定が必要。要支援者の個別避難計画の策定。

ローリングストック（流通備蓄）の重要性等。

4. 相楽中部消防組合消防本部による訓練指導

室内では、徒手搬送訓練、AEDの取り扱い訓練。

室外では、消火器、消火栓取扱い訓練、起震車実車体験。

5. 給食給水班による炊き出しカレー配膳

6. ビンゴゲーム（景品マクドナルド商品券）

市役所危機管理課提供の災害用備蓄食料 3 点セット（ビスコ、カレーご飯、ふっくらパン）全参加者に配布いたしました。

*今回の防災大会で、防災意識調査を行いました。残念ながら、多くの方が防災に関する意識が少ないように思われます。また防災対策も少ないように思われます。この大会を教訓に、防災意識を高めていただき、常日頃、防災の準備態勢を怠り無く、いざという時に役立てていただければ幸いです。

また、今後近隣の要支援者を把握して頂き、災害時における避難計画の策定を皆様で考えて行きましょう。ありがとうございました。

木津町区自主防災会会長 田中芳久



防災大会状況や講演内容（スライド）は【自主防災会】に載せています。